

MobiControlの基本的なMDM機能

※各機能は、プラットフォームによって異なります。

端末資産情報管理

- 端末情報の収集
- インストール済みアプリの一覧取得
- 端末状態の監視
- 端末のグループ管理
- LDAPサーバーによるユーザーと端末の関連付け

端末構成管理

- 設定情報の適用
- ネットワーク設定、端末メール設定
- 各種端末機能の制限

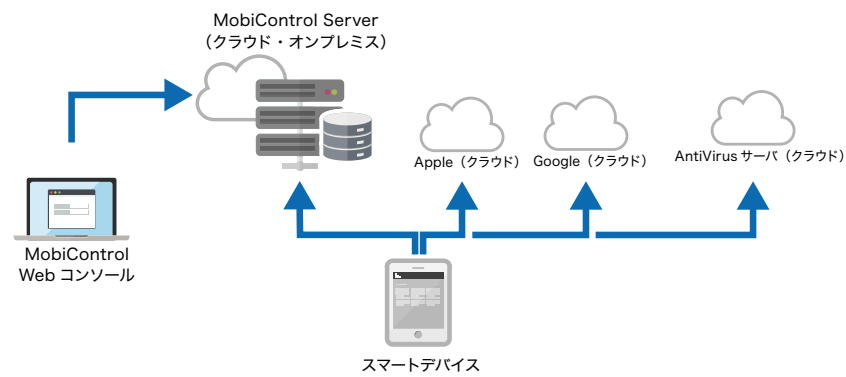
セキュリティ設定

- パスワードポリシーの強制
- iCloud同期のブロック
- Google Playストア、Apple AppStoreの制限
- SDカードを含むデータの暗号化 (Android)
- リモートワイプとロック
- セルフサービス・ポータルでのワイプとロック
- Jailbreak、root化の検知とアクション
- 証明書配布

アラートとレポート

- 端末統計情報のダッシュボード表示
- 各種端末情報によるレポート作成
- 条件設定による多様な柔軟なアラートメッセージ

基本的なシステム構成



※MobiControlサーバーやスマートデバイスがインターネットアクセスできない場合、MobiControlの機能に制限が発生します。(デバイスがiOSの場合はApple、Androidの場合はGoogleやAntiVirusサーバなどのサーバーと通信できない環境)

※閉域ネットワークでの構成については別途お問い合わせください。

代表的な機能と対応 OS

OS	Android	iOS	Windows
MDM デバイス管理	アラート・ルールによる動的なポリシー管理		
	ランチャー (業務専用端末化)	シングルアプリモード	ランチャー (業務専用端末化)
	リモートコントロール、またはリモートビュー		
	ロック・ワイプ		
MAM アプリケーション管理	統計情報表示、レポート機能		
	デバイス制御		
	アプリケーションの利用許可、禁止設定	-	
MCM コンテンツ管理	アプリケーション配布 (アプリ・カタログ機能)	-	
	アプリ・ファイル配布 (パッケージ機能)	-	アプリ・ファイル配布 (パッケージ機能)
ファイルの同期		-	
コンテンツライブラリ		-	

※ MobiControlはカナダ SOTI, Inc.の登録商標です。
 ※ AppleおよびAppleのロゴは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 ※ iPad、iPhoneはApple Inc.の商標です。
 ※ 本資料の内容の一部は、Googleが作成、提供しているコンテンツをベースに複製したもので、クリエイティブ・コモンズの表示3.0ライセンスに記載の条件に従って使用しています。
 ※ 本資料に記載されたその他の製品名および企業名は、各社の商標です。



株式会社ソリトンシステムズ <https://www.soliton.co.jp/>

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3

TEL 03-5360-3811 netsales@soliton.co.jp

大阪営業所 06-7167-8881 福岡営業所 092-263-0400

名古屋営業所 052-217-9091 東北営業所 022-716-0766

札幌営業所 011-242-6111



このカタログは 2019年4月現在のものです。仕様、デザインは予告なく変更することがあります。

Mobi-1904A



運用からセキュリティ対策まで 支援するデバイス管理ツール



MOBICONTROL

モビコントロール



デバイス管理をより簡単に、より効率的に
業種/業態を問わないEMM管理ツール

Mobile Device Management

ソリトンシステムズは、SOTIの世界における
パートナープログラムでアワードを獲得しました。



- スマートデバイスを業務専用で使いたい
- ウェアラブルデバイスを管理したい
- OSが異なるデバイスの管理を一元化したい
- 業務用デバイスの更新作業を楽にしたい

MobiControl

1企業での管理デバイス50,000台以上の実績

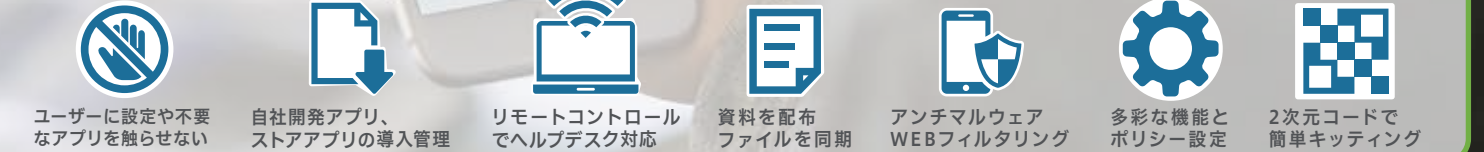
20年以上に及ぶ実績、世界170カ国、17,000社以上で採用

MobiControlは、スマートデバイスの「デバイス制御」「アプリケーション管理」「ファイル配信」「マルウェア対策」「Webフィルタリング」「リモート操作」などを提供するEMM(Enterprise Mobility Management)ツールです。*クラウドサービスではプライベートクラウド提供(1企業専用サーバー)

利用シーン



便利な機能



ランチャーモード: Android/Windows

オリジナル機能「ランチャー」を活用することで、業務に必要なアプリや機能だけに限定した専用デバイス化が可能です。
専用デバイス化することで不要な操作や誤操作を防止できるため、大幅にサポート対応を軽減できます。
ランチャー画面をカスタマイズすることにより、様々な業務に応用が可能です。

アプリ管理: Android/iOS

MobiControlでは、アプリの導入、削除が簡単に行えます。
Androidでは、MobiControl独自の機能を利用して、自社開発アプリの導入を、ユーザー操作を必要としないサイレントインストールで実現。「Playストア」にあるアプリも、許可したアプリのみを簡単に配布することが可能です。
iOSでは、VPP(Apple Volume Purchase Program)にも対応し、業務利用に不可欠なアプリのサイレントインストールが可能。
「AppStore」にあるアプリや自社開発したアプリの配布も簡単に実行できます。
ホワイトリストによるアプリ利用制限や導入禁止アプリを検知するアラート機能などもあり、最適なアプリ管理を実現します。

リモートコントロール: Android / Windows (*iOSはリモートビュー)

リモートコントロールにより、遠隔地にあるデバイスを管理画面から操作することが可能です。
アプリの不具合や操作説明などで、ユーザーの利用現場に直接行くことやデバイスの送付をする必要はありません。また、リモートコントロールでは録画機能も備わっているため、サポート時の記録として映像に残すことも可能です。
デバイス状況が見えない電話対応だけのサポートに比べ、圧倒的なサポートコストの軽減が図れます。

ファイル同期: Android/Windows コンテンツ管理: Android/iOS

ファイル同期機能では、業務に必要なファイルをサーバーから各デバイスへ配信することや、デバイスからサーバーへのアップロードなど、双方向で同期することが可能です。同期するタイミングは、定期的/任意から選択できます。
Androidでは、ファイル同期時にスクリプトを実行させることも可能です。
コンテンツ管理機能では、動画、画像、Wordファイル、Excelファイル、PDFファイルやtxtファイルなど様々な種類のコンテンツを、デバイスエージェントアプリ内の「コンテンツライブラリ」に配信することが可能です。
配信するコンテンツファイルは、デバイスへ直接送信することも、デバイスユーザーが必要になった際にダウンロードすることも可能です。

アンチマルウェア: Android Webフィルタリング: Android/iOS

MobiControlでは、Android向けにマルウェア対策機能が標準で備わっています。
サーバーからの一括管理によるスキャンを、定期的/任意で行うことが可能です。
ウイルスやマルウェアなどの脅威からデバイスを保護し、安全な利用が可能となります。
WEBサイト閲覧時には、専用ブラウザを用いて「カテゴリ別のフィルタリング機能」、「ホワイトリストやブラックリストを利用したフィルタリング機能」、「ダウンロードの禁止」、「不適切な証明書を使っているサイトへのアクセス禁止」など、豊富な機能でデバイスを脅威から保護します。

多彩な機能とポリシー設定

パスワード、デバイス機能制限、証明書配布、Eメール設定、無線LAN設定などのポリシーや設定、デバイスデータの収集やアラート設定などの豊富な機能により、企業の要望に合わせた運用が可能になります。

2次元コードで簡単キッキング

MobiControlへのデバイス登録は、デバイス登録情報を2次元コード化し、スキャンするだけの操作で完了できます。
また、専用ツールによりAndroidデバイスではキッキングやデバイス登録の際に必要なWi-Fi接続情報、APN情報、登録先情報なども2次元コード化し、スキャンすることでキッキング負担を大幅に削減します。
デバイスへの設定やポリシーをあらかじめサーバーに設定しておけば、登録ですぐにデバイスの利用が可能です。

異なるOSのスマートデバイスでも一元管理

Android、iOS、Windowsといった各種OSのデバイス管理や利用状況の把握、ポリシーの設定と適用、アラートルールの設定、レポートや統計情報の閲覧などを、ひとつの管理コンソールから実施できます。



MobiControlは様々なデバイスに対応

Android 4.2以降

※Android Enterprise (google for Work) 対応
※Android Enterprise を利用する場合 Googleのサービスと通信が必要
※デバイスメーカーからAgent動作権限の取得が必要な場合があります

Apple iOS7.0以降

※APNs他Appleのサービスと通信が必要
※VPP (Volume Purchase Program) に対応
※DEP (Device Enrollment Program) に対応

Windows 7 以降 (32bit/64bit) Windows CE Windows Mobile 5.0以降 Pocket PC

Apple MAC OS Linux